

POWERSAVEMAC[®]



自動的な省エネルギー化

このページは空白です。

Faronics について

Faronics は、複雑な IT 環境の管理を容易にし、セキュリティを確保する、革新的なソリューションをお届けしています。Faronics の製品は、システムの可用性を 100 パーセント確保することで、多くの情報技術専門家やコンピュータ室管理者の日常業務を劇的に改善しました。学校施設をはじめ、医療機関、図書館、政府組織、または法人企業で Faronicsの顧客中心の取り組みによるパワフルなテクノロジー改革を有効に御使用頂いています。

テクニカル サポート

当社では、使いやすく、問題のないソフトウェアを設計するためにあらゆる努力を重ねています。万が一、 問題が発生した場合は、テクニカル サポートまでご連絡ください。

電子メール:	support@faronics.com
電話番号:	800-943-6422 または 604-637-3333
営業時間:	午前07:00:00時から午後 5:00時 (太平洋標準時刻)

お問い合わせ

Web:	www.faronics.com	
電子メール:	sales@faronics.com	
電話:	800-943-6422 または 604-637-333	3
ファックス:	800-943-6488 または 604-637-818	8
営業時間:	午前07:00:00時から午後 5:00時 (太	平洋標準時刻)
住所:	Faronics Technologies USA Inc. 5506 Sunol Blvd, Suite 202 Pleasanton, CA, 94566 USA	Faronics EMEA 8, The Courtyard, Eastern Road Bracknell, Berkshire RG12 2XB, United Kingdom
	Faronics Corporation 609 Granville St., Suite 1400 Vancouver, BC V7Y 1G5 Canada	Faronics Pte Ltd 6 Marina Boulevard #36-22 The Sail At Marina Bay Singapore, 018985

最終更新日: 2018年9月

© 1999 - 2018 Faronics Corporation. All rights reserved. Faronics、Faronics Anti-Executable、Deep Freeze、Faronics Device Filter、Faronics Insight、Faronics Power Save、Faronics System Profiler、および WINSelectは Faronics Corporationの商標お よび/または登録商標です。

その他すべての会社名および製品名はそれぞれの所有者の商標です。

このページは空白です。

目次

Power Save Macの概要	7
Power Save Mac について	7
Power Save Report Generatorについて	7
Apple Remote Desktop (ARD) について	7
コマンドライン コントロール機能	7
システム要件	7
	~
	8
Power Save Mac ガスダム 1ノストーフを使用したイノストール	ð o
Power Save Mac 奉本イノストーノを使用しにイノストール	ð o
Apple Remote Desktop からのインストール	ð o
ロハーショノかめる場合の1ノストール	ð
Power Save Mac のアンインストール	8
Daway Sava Maa 理培弛完ペインの体田	0
Power Save Mac 現現設定ハイノの使用	9 0
ユー シの1FIQ	9
フーザ プロパティの 絙隹	9
ユ 9 クロハア10/20/20/20/20/20/20/20/20/20/20/20/20/20	0
Fower Save の有効に/ 無効に	0
チアフリイフ スフ	1
チアフリイビリイ 足我 フク	1 2
スノノユール メノ	2 ว
フランコン ステンユールの川下风/ 修正	2 3
フラフコン ステンユールの日辺(A)	2
レポート タブ	5
レポート先	5
サービスを設定	5
ック こうと (次) こう	5
ポート	5
サービス名 16	6
Deep Freeze タブ	7
	<i>'</i>
付録 I: Power Save Mac Assistant およびインストーラのカスタマイズ18	8
付録 II: Apple Remote Desktop 統合タスク	2
ターゲット コンピュータの タスク リストへの追加	7
ARD の出力例	8
コマンドライン スクリプトの例	8
	-
付録 III: Power Save Report Generator	9
Power Save Report Generatorの設定29	9
ワークステーション上での Report Generator の設定	2
レポートの作成	3
グループの作成	4

このページは空白です。

Power Save Macの概要

Power Save Mac について

システムリソースが要求されたとき、ワークステーションが利用可能であることを保証しながら、不稼動時間での節電を行うために、Power Save Macは高度なエネルギー管理を行います。Power Save Macは、Apple Remote Desktopとのシームレスな統合と、配備された各コンピュータ上での真に経済的なエネルギー節約を組織に提供します。

Power Save Report Generatorについて

Power Save Report Generator によって、ユーザーは 1つ以上のコンピュータの設定に基づいて、カスタマ イズされた節電レポートを作成することができます。Power Save Report Generator は、Power Save に よって実行されたイベントと本来の電力消費イベント(リスタート、シャットダウンなど)に基づいて節電量を計 算します。したがって、Power Save が無効化されていても、節電量を計算することができます。Report Generatorの使用方法についての情報は、付録 III を参照してください。

Apple Remote Desktop (ARD) について

Apple Remote Desktopは、アップルコンピュータ社の macOS 用デスクトップに対する完全なデスクトップ 管理ソリューションです。Faronics は Apple Remote Desktop の販売およびテクニカル サポート情報の提 供は行っておりません。 ARD に関する詳細は、http://www.apple.com/remotedesktop を参照してくだ さい。

コマンドライン コントロール機能

付録 Ⅱ で ARD との併用について説明しているタスクは、他のサード パーティのコマンドライン コントロール プログラムでも使用できます。

システム要件

Power Save Macの使用には、Intelベースの macOS v10.9, 10.10, 10.11, 10.12または10.3が必要です。 ARD 統合には Apple Remote Desktop version 3.2 以上が必要です。 Power Save Macのインストール

Power Save Mac のインストールと設定には管理者権限が必要です。

Power Save Mac は、メディアパッケージの CD-ROM またはインターネットからのダウンロードで入手できます。

Power Save Mac カスタム インストーラを使用したインストール

Power Save Macカスタム インストーラは Power Save Mac Assistant を使用して作成できます。詳細 は付録 I を参照してください。



GatekeeperはOS X Mountain Lionのセキュリティ機能で、[システム環境設定]で設定 できます。Power Save Macカスタムインストールパッケージは、Faronicsによってデジタル 署名されていないため、Gatekeeperによってブロックされる場合があります。Gatekeeper を回避するには、Controlキーを押したままPower Save Mac カスタムインストールパッケ ージをクリックして起動します。

Power Save Mac 基本インストーラを使用したインストール

Power Save Macを1台のコンピュータにインストールするには、以下の手順を実行します。

- 1. Power Save.pkg をダブルクリックして、インストール処理を開始します。(設定によっては、ファイルの拡張子は表示されません)
- 2. 表示される手順に従ってライセンス同意書を読み、同意します。
- 3. [インストール] をクリックします。 Power Save Macは、システム環境設定からアクセス可能な環境 設定ペインとしてインストールされます。

インストールを完了するためには、コンピュータを再起動する必要があります。

Apple Remote Desktop からのインストール

Power Save Macは 一般的なインストールパッケージファイルとして配布されており、Apple Remote Desktopの「パッケージをインストール」コマンドにより、ネットワークからインストールできます。詳細は Apple Remote Desktop ユーザ ガイドを参照してください。 Apple Remote Desktop を使用した ネット ワーク経由のPower Saveの操作についての詳細は、付録 II を参照してください。

旧バージョンがある場合のインストール

新バージョンをインストールする前に、旧バージョンの Power Save Macをアンインストールすることを推奨します (必須ではありません)。

Power Save Mac のアンインストール

Power Save Mac をアンインストールするには、アクション アイコンをクリックし、アクション メニューから [アン インストール] を選択します。

画面に表示される指示に従って進みます。アンインストールを完了するためには、再起動が必要です。



Deep Freezeを実行中のマシンに Power Save Macがインストールされている場合、正常にアンインストールされるためには コンピュータが 非保護状態にある必要があります。

Power Save Mac 環境設定ペインの使用

Power Save Mac の環境設定ペインを開くには、[システム環境設定] を開き、[その他] に表示されてい る [Power Save] アイコンをクリックします。

0 0			システム	環境設定			
4	「べてを表示]				Q	
パーソナル							
Dock	Exposé と Spaces	Spotlight	File New アピアランス	セキュリティ	デスクトップと スクリーンセーバ	言語環境	
ハードウェア	,						
Bluetooth		キーボードと マウス	トラックパッド	サウンド	ディスプレイ	プリントと ファクス	省エネルギー
インターネッ	トとネットワ	リーク					
MobileMe	QuickTime	₩ ネットワーク	() 共有				
システム							
(Internet Machine	アカウント	スピーチ	いたい ひんしん ひんしん ひんしん ひんしん ひんしん ひんしん ひんしん ひんし	ペアレンタル コントロール	() ユニバーサル アクセス	記動ディスク	18 日付と時刻
その他							
Faronics Power Save							

最初にPower Save Macを実行する場合、[非アクティブ] タブ しまっされます。 Power Save Macのすべ てのアクションを実行するためには、ロック アイコン をクリックして 環境設定ペインのロックを解除します。 変更が完了したら、もう一度ロック アイコンをクリックして画面をロックし、誤ってその他の変更をしないように します。

ユーザの作成

ロック アイコンを初めてクリックした際に、次のダイアログが表示されます:

PS ユーザ名:	admin	
パスワード:	•••••	ージョン
確認:		
?	(キャンセル)	ОК

[コンピュータがスリープするまでの待機時間]オプションは、このオプションが選択されていると、[しない](無効) に設定されています。ライセンス ライセンス キーを指定するためには、アクション アイコンをクリックして、[ライセ ンス] を選択します。 ライセンス ダイアログに ライセンス キーを入力します。 ライセンス キーを指定しない場 合、Power Saveは 30日で期限が切れます。 ユーザ プロパティの編集

ユーザ プロパティが一度セットされた後 それを編集するには、メイン画面で アクション アイコンをクリックし、 アクション メニューから [ユーザの編集] を選択します。 新規ユーザ名とパスワードを入力し、[OK] をクリッ クします。

Power Save の有効化/無効化

Power Save機能を有効化するには、すべてのタブのヘッダー部にある [Power Save の有効化] をチェック します。 [Power Save の有効化] がチェックされていないと、 Power Saveは無効になります。

非アクティブ タブ

[非アクティブ] タブは、ワークステーションが非アクティブ状態になったとき(スリープまたはシャットダウン)、どの アクションをどれくらいの時間実行するかを設定するために使用し、次のように表示されます。

0 0		Faronics Powe	er Save		
 • •	でを表示			Q	
Power アア ア	Save の有効化 27-7 #79ティブの2巻 2 - タがスリーブするま - 15分 プレイがスリーブするま - 15分 パムータブスま - 15分 北な場合はハードディス: Pクティブ状態が 60	スケジュール シャ での待機時間: ・・・・ でのコンピュー: ウをスリーブさせ ① 分間続いた:	ットダウンオブション 1 時間 すの待機時間: 1 時間 る らシャットダウン	パージョン 3.00 レポート Deep f ' ' 3時間 ' ' 3時間	2200.0153
夏夏 夏夏		コギをクリックしま	ज.	(•

コンピュータのCPUが使用する電力を管理し、アクティブでないときに コンピュータをスリープモードにするた めには、スライダバーを使用して スリープ 機能を開始する分数を調整します。コンピュータのディスプレイか 使用する電力を管理し、コンピュータがアクティブでないときに ディスプレイをスリープモードにするためには、 スライダバーを使用して ディスプレイ スリープ 機能を開始する分数を調整します。コンピュータのハードデ ィスクが使用する電力を管理するためには、[可能な場合はハードディスクをスリープにする] チェックボックス をチェックします。

コンピュータのCPUが使用する電力を節約し、アクティブでないときコンピュータをシャットダウンするために は、[非アクティブ化 XX分後にシャットダウンする] チェックボックスをチェックし、スピンボックスでこのアクション が発生する分数を選択します。[コンピュータがスリープするまでの待機時間]オプションは、このオプションが 選択されていると、[しない](無効)に設定されています。



マウスまたはキーボードを使用して、ユーザはすべてのアクションをいつでもキャンセルできます。

非アクティビティ定義 タブ

[非アクティビティ 定義] タブは、ワークステーションが非アクティブ状態であることを定義するために使用します。

Power Save を使用して非アクティブ状態を定義する際の基本的な定義は、次のようにタブの上部に記載されています。マウスおよびキーボードは使用中ではありません。その他のオプションは、この定義に付加されることになります。

デフォルトでは(Power Save Assistant によってあらかじめ設定されていない場合)、4つの設定オプションは 選択されていません。このタブで設定が行われない場合、非アクティブ状態とする要素はキーボードとマウ スの動作のみとなります。

0 0	Faronics Power Save	
▲ ▶ すべてを表示		Q
✓ Power Save の有効化	パージョ	a > 3.00.2200.0153
マウスおよび/またはキ に、コンピュータは非:	ーボードが使用されておらず、次のスライダーが. アクティブ状態であるとみなされます。	未満の場合
	0 50	100
CPU 使用率	0 1000	50 %
🗌 ネットワーク使用量	0 1000	500 kB/s
□ ハード ディスク 使用量	<u> </u>	500 kB/s
□ 次のアプリケーショ	ンが実行している場合、電力管理をしない:	
+ -		
変更 できないようにす	るにはカギをクリックします。	?

非アクティブ定義にCPUアクティビティを含めるためには、[CPU 使用率]を選択し、非アクティブ状態と定 義するCPU使用率のパーセンテージをスライダバーを使用して設定します。

非アクティブ定義にネットワーク アクティビティを含めるためには、[ネットワーク使用量] を選択し、非アクティ ブ状態と定義するネットワーク トラフィック量 (kb/s) をスライダバーを使用して設定します。

非アクティブ定義にハードディスク アクティビティを含めるためには、[ハード ドライブの使用量] を選択し、 非アクティブ状態と定義するハードディスク トラフィック量 (kb/s) をスライダバーを使用して設定します。



上記のすべての非アクティブ定義において、使用量が指定量以下であるかどうかを判断 するためにプログラムが30秒ごとにアクティビティをチェックします。

非アクティブ定義に実行アプリケーションを含める場合、[次のアプリケーションが実行している場合、電力 管理をしない]を選択します。このリストに追加されたアプリケーションのいずれかが実行している場合、コン ピュータはアクティブであると見なされ、シャットダウン/スリープのアクションが発生しません。

リストに個別のアプリケーションを追加するには、(+) アイコンをクリックし 希望するプログラムの場所を参照 し[選択]をクリックするか、リストの中にプログラムをドラッグ アンド ドロップします。これで、アプリケーションは リストに追加されます。

リストからアプリケーションを削除するには、それを選択し、(-) アイコン をクリックします。

CPU 使用率、ネットワーク使用量、または ハード ディスク使用量が、非アクティビティ定義 タブで設定された閾値以上の場合、Power Saveはモニタの電力の管理を継続します。

スケジュール タブ

スケジュール タブ は スケジュールされたエネルギー管理タスクをカスタマイズするために使用します。下 図のように、すべてのスケジュールされたアクションがスケジュール アクション ウィンドウに表示されます:

0 0			Faronics F	ower Save			
	すべてを表示				Q		
							_
	Power Save Ø)有効化			バージョン 3	3.00.2200.0153	
	非アクティブ	非アクティブの定義	スケジュール	シャットダウン オプション	レポート De	ep Freeze	
	アクティブ	アクション	B	▲ 日付	時間	S	
		起動	毎日		08:	:00:00	
	T -						
		-タ作動中は、スケ	「ジュール設	定によるシャットダウ	<i>ンがキャン</i>	セルされ	
	─ ます。						
	n					-	
1	変更できな	いようにするには力	ギをクリック	りします。		(?) (\$ -	

スケジュールされたアクションを非アクティブにするためには、[アクティブ] カラムの対応するチェックボックスの選択 を外します。

指定された非アクティビティ定義によって、コンピュータがアクティブ状態である場合に、スケジュールアクションの発生を防止するためには、[コンピュータが動作中の場合は、スケジュール設定によるスリープとシャットダウン動作をキャンセル]を選択します。デフォルトでこのオプションは選択されています。

アクション スケジュールの作成/修正

スケジュール アクションを追加するためには、(+) アイコンをクリックし、アクションのタイプを選択します。次の 設定画面が表示されます。

	104 04 04 04 04 04 04 04 04 04 04 04 04 0	回数: 再実行中	•
	アクション システム終了	スケジュール ・ 毎日	時間 の: <u>8:00 AM</u> (*)
?			(キャンセル) (OK)

[頻度] ドロップダウン メニューから、このアクションが繰り返すか、一度限りのアクションかどうか選択します。 繰り返し アクションに対して、利用可能なオプションから選択します:

項目	オプション
アクション	次のアクション項目から選択します: 起動、[シャットダウン]、[ウェイク]、または [スリープ]。
スケジュ ール	次のスケジュールから選択します: [毎日]、[平日]、[週末] または週の特定の1日。

時間

アクションが発生する特定の時間を選択します

[一度] アクションに対して、利用可能なオプションから選択します:

項目	オプション
アクション	次のアクション項目から選択します: [起動]、[シャットダウン]、[ウェイク]、または [スリープ]。
日付	アクションが発生する日付と時間を入力します

アクションを設定した後アクションを保存し スケジュール タブに戻るためには、[OK] をクリックします。 アクションの追加/修正をキャンセルし スケジュール タブに戻る場合は、[キャンセル] をクリックします。 既存のアクションを修正するためには、リストでアクションをダブルクリックします。

アクション スケジュールの削除

スケジュールされたアクションを削除するためには、リストからアクションを選択し、(-)アイコンをクリックします。複数のアクションを選択するには、コントロールキーを押したままアクションをクリックします。連続したアクションを選択するには、シフトキーを押したままクリックします。

選択されたアクションが削除されることを確認するダイアログが表示されます。永久にアクションを削除する には、[削除] をクリックします。スケジュール タブに戻る場合は、[キャンセル] をクリックします。

シャットダウン オプション タブ

シャットダウン オプション タブは、シャットダウンに影響する種々のオプションをカスタマイズするために使用します。

00		Faronics F	ower Save		
▲ ▶ ₫	べてを表示			٩	
	wer Save の有効化 #72ティブ #72ティ ユーザに警告 シー シャットダウンのキ 複数のユーザーがロ	^{1の定義} スケジュール マットダウン 5 分前 ヤンセルをユーザに グインしている場合	シャットダウンオブション 許可する 、シャットダウンしな	パージョン 3.00.2200. レポート Deep Freeze }	
	変更できないようにす	るにはカギをクリック	します。	?	* •

シャットダウン前にユーザーに警告するためには、[ユーザーに警告] チェックボックスを選択し、警告がシャットダウンの 5、10、15分前に表示されるかを選択します。

ユーザーがシャットダウンをキャンセルできるようにするためには、[ユーザーによるシャットダウンのキャンセルを 許可] チェックボックスを選択します。 複数のユーザーがコンピュータにログインしている場合に 自動的にシャットダウンをキャンセルするために は、[複数のユーザーがログインしている場合、シャットダウンしない] チェックボックスを選択します。

レポート タブ

レポートタブで、レポートを作成するために必要な種々のパラメータを設定することができます。

0 0	Faronics Power Save	
▲ ▶ すべてを表示		Q
✓ Power Save の有効化 #アクティブ #アクラ	- - イブの定義 スケジュール シャットダウンオプショ:	パージョン 3.00.2200.0153 ン レポート Deep Freeze
表示タイプ:	内蔵	
レポート先:	Power Save Report Generator	
サービスを設定:	Bonjourサービス名を使用 🛟	
サービス名:	ReportGeneratorService_demo	
👔 変更できないように	こするにはカギをクリックします。	? 🌣

次のフィールドが レポート タブ で利用できます:

レポート先

Power Saveがワークステーション イベントを送信するアプリケーションを選択します。以下のオプションがあります。

- ・ イベントをレポートしない Power Saveが ワークステーション イベントをレポートすることを希望しない場合、このオプションを選択します。
- · Faronics Core
- · Power Save Report Generator

例えば、Power Saveが Faronics Coreにレポートすることを希望する場合、レポート先 ドロップダウンがら [Faronics Core]を選択します。

サービスを設定

通信プロトコルを選択します。以下のオプションがあります。

- ・ ホストおよびポートを使用 レポート先 ドロップダウンで Faronics Core が選択された場合にのみ、選択可能です。
- · Bonjourサービス名を使用

例えば、Power Saveが Power Save Report Generatorにレポートすることを希望する場合、[サービスを 設定] ドロップダウンで [ホストおよびポートを使用] を選択することができます。

ホスト名またはIP

Power Save Report Generator または Faronics Core がインストールされているコンピュータのホスト名またはIPを指定します。

ポート

Power Save Report Generator または Faronics Core がインストールされているコンピュータのポートを 指定します。 [接続テスト]をクリックして、Report GeneratorがインストールされているコンピュータとPower Save Macの間の接続をテストできます。



Faronics Coreを選択した場合、ポート番号 7752を指定してください。Report Generatorのポート番号は、1024から 65535までの間にある必要があります。

サービス名

サービス名を指定します。このフィールドは、[サービスを設定] フィールドで [Bonjourサービス名を使用] が選択された場合にのみ表示されます。

Faronics Coreを使用したPower Saveレポートの作成

Power Save MacがFaronics Coreにレポートするように設定されている場合、Windows上のFaronics Coreを使用してPower Save MacのPower Saveレポートを作成することができます。Windows上で Power Saveレポートを作成する前に、Power Save Loadinがインストールされている必要があります。 Power Save Loadinは、レポートを作成するために使用できる事前定義されたエネルギー消費プロフィー ルを提供します。

Faronics Coreを使用して Power Saveレポートを作成するための詳細情報は、次から入手できる 『Power Save ユーザ ガイド』を参照してください:http://www.faronics.com/library



[Power Saveの有効化]チェックボックスが選択されていると、Power Save Macでは Faronics Coreのみにレポートされます。

Faronics Coreでの動的カスタム ワークステーション グループ

複数の管理されたワークステーションがある場合、Faronics Coreは 動的カスタム ワークステーション グル ープを作成する機能を提供します。この機能で、事前定義されたパラメータに基づいて、ワークステーション グループを作成し、動的にワークステーション リストを更新することができます。 組織のMacワークステーショ ンをベースにして、動的カスタム ワークステーション グループを作成することができます。

動的カスタム ワークステーション グループの詳細は、http://www.faronics.com/library から入手できる 『Faronics Coreユーザ ガイド』 を参照してください。 Deep Freeze タブ

Deep Freeze タブは、Deep Freezeのメンテナンス期間との互換性を保証するために使用されます。Deep Freezeを実行しているコンピュータ上にPower Save Macがインストールされている場合、コンピュータが保護状態の間に設定変更が試みられたらPower Saveが自動的にユーザーに通知します。

また、Deep Freezeの定期メンテナンス期間より先に、Power Save がコンピュータをシャットダウンする可能性があります。

スケジュールされているこれらのメンテナンス期間の動作を保証するために、Power Saveは Deep Freeze のメンテナンス時間を検出することができ、その発生の1分前に 起動アクションを行うように自動的にスケジ ュールされます。

e 🔿 🔿 🛛 Faronics Power Save		
▲ ▶ すべてを表示	٩	
✓ Power Save の有効化 ↓ アクティブ ホアクティブの定義 スケジュール シャットダウン	パージョン 3.00.2200.0153 オブション レポート Deep Freeze	
✓ Deep Freeze メンテナンス実施前に、ワークステー 図してください。	ションが作動していることを確	
このオプションが選択されていると、起動イベントは近 ンスの 1分前にスケジュールされます。	副的な Deep Freeze メンテナ	
愛更できないようにするにはカギをクリックします。	•	

Deep Freeze がインストールされていて メンテナンス期間が設定されている場合、[Deep Freeze メンテナンスを行う前に、ワークステーションが動作していることを確認する] チェックボックスにチェックを入れます。

Deep Freeze がインストールされていない場合、チェックボックスはグレーアウトされています。 Deep Freezeがインストールされていない場合、または Deep Freeze メンテナンス スケジュールが設定されていない場合は、このオプションのチェックを外すことができます。

付録 I: Power Save Mac Assistant およびインストーラのカスタマイズ

Power Save Mac Assistantは、カスタマイズされたPower Save Macインストール パッケージを作成するために使用でき、複数のワークステーション環境のグローバルな設定を作成することができます。

また、システムの Apple Remote Desktop (ARD) コンソールに、Power Save Mac専用の「保存したタス ク」を直接インストールすることもできます。カスタマイズされたPower Save Macインストールパッケージに は、ARD タスクは含まれていません。ARD または ARD エージェントが起動していると、タスクのインストー ルは正常に実行されません。

Power Save Mac Assistantを実行するには、以下の作業を行ってください。

1. プログラムのアイコンをダブルクリックして [Power Save Assistant] を開きます。説明 画面が表示されます。

000	Power Save アシスタント		
	イントロダクション		
	このアプリケーションは、現在のシステム上で、Power Save のカスタムクライアン ト・インストーラーの作成や、Apple リモートデスクトップ・タスクのインストール で使用します。		
	(戻る) (続行)		

2. [次へ]をクリックします。[Power Save タスク] 画面が表示されます。

000	Power Save アシスタント		
	Power Save タスク		
	現在のシステム上のAppleリモートデスクトップにPower Saveのタスクをインストー ルしますか?		
44.	□ はい。タスクをインストールします。		
24			
423			
	(戻る)(統行)		



ARDタスクが Power Save Macの前のバージョンでインストールされている場合、現在の バージョンのタスクをインストールする前に、これらのタスクを削除する必要があります。前の タスクは上書きされません。

3. [はい。タスクをインストールします] ボックスを選択し、Power Save Mac固有のタスクを使用中 のコンピュータの ARD にインストールします。ARD または ARD エージェントが実行中の場合、ダ イアログが表示され、ARD をただちに終了するか後で終了するか、2つのオプションから選択でき ます。Power Saveタスクをインストールできるのは、ARD を実行していない時のみです。希望のア クションを選択して [次へ] をクリックします。

000	Power Save アシスタント
	Power Save カスタム・インストーラー
	Power Save のカスタムインストーラーを作成しますか?
4.	□ はい。カスタムインストーラーを作成します。
11	
40	
	9
	(戻る)(統行)

Power Save Macカスタムインストーラ 画面が表示されます。

クライアント用カスタムインストーラを作成するには、[はい。カスタムインストーラを作成します] を 選択し、[次へ] をクリックします。

4. ライセ	ンス画面が表示されます:
--------	--------------

000	Power Save アシスタント
	ライセンス
	ライセンスキーを指定してください。 ライセンス キー: 繊維するためには、有効なライセンスキーを入力してください。 ライセンスが入力されない場合、評価目的のために30日間、製品は完全な爆催で動作します。インス トール後にライセンスキーを入力する場合、いつでも入力できます。
	(戻る)(続ける)

ライセンスキーを指定します。 ライセンス キーを指定しない場合、Power Saveは 評価版として インストールされます。 評価版は 30日で期限が切れます。 [次へ] をクリックします。

- 5. カスタム インストーラで作成され、Power Save Mac の Apple Remote Desktop タスクで使用 するPower Saveアドミニストレータの [ユーザ名] と [パスワード] を入力します。パスワードを再 入力して確認し、[次へ] をクリックします。
- 残りの画面は、非アクティブ、非アクティビティ定義、スケジュール、シャットダウン オプション、レポート、および Deep Freeze タブの事前設定のためのオプションを提供します。詳細は このユーザーガイドの各項を参照してください。
- 7. 設定が完了したら、Power Save Mac インストーラ選択 画面が表示されます:

000	Power Save アシスタント
	Power Save インストーラを選択
	カスタムクライアント・インストーラーのベースとして使用する Power Save インス トーラーパッケージを選択して下さい。
	。 Power Save インストーラーが選択されていません。
24	選択
1-	
	2
	(戻る)(続行)

8. [選択] をクリックして、Power Save Mac フォルダにある Power Save Mac インストーラ パッケー ジ (Power Save.pkg) の場所に移動します。または、パッケージ ファイルを 選択 ダイアログ画面 にドラッグ & ドロップします。

[次へ]をクリックします。 保存場所の指定	画面が表示されます。
-----------------------	------------

保存先	
カスタムクライアント・インストーラーを保存する場所	「を選択して下さい。
選ばれる位置.	
26	選択
	(戻る)(続行)

 [選択] をクリックします。標準の [保存] ダイアログが表示されます。クライアント用カスタム イン ストーラを保存する場所を指定して選択します。または、希望する保存場所を[選択] ダイアロ グ画面にドラッグ&ドロップします。[次へ] をクリックします。

クライアント用カスタムインストーラが正常に作成され、Power Save Macタスクが ARD にインストールされたことを示す最終画面が表示されます。

000	Power Save アシスタント
	完了
	カスタムクライアント・インストーラーを作成しました。
7.	Power Save のタスクをインストールしました。
1/	
112	
K	
	K
	~
	反る 終了

10. [終了] をクリックして Power Save Mac Assistant を終了します。 ローカルまたはリモートで、カスタム インストール パッケージを1つのコンピュータまたはコンピュータの グループに配備することができるようになりました。

付録 II : Apple Remote Desktop 統合タスク

Power Save Mac Assistantは、Apple Remote Desktopで使用する「保存したタスク」 をインストールで きます。これらのタスクを供給、または起動ポイントとして使用することで、ARD でPower Save Macを制 御できます。



各タスクの機能を下記に示します。「ステータス」以外のタスクは Power Save Mac の環境設定ペインでも設定可能です。 ステータス コマンドは Power Save GUI と同じ設定を返します。

タスク	引数	機能
addAppToList	<application_name></application_name>	ターゲット コンピュータの非ア クティビティ定義の自動キャン セルリストに、新規アプリケー ションを追加します
	(引数 1)	指定された日付にワンタイム
	shutdown startup	イベントを追加します
	sleep wake	
addEvent	(引数 2)	
	once	
	(引数 3)	
	YYYY-MM-DD	
	(引数 4)	
	HH:MM	

addEvent (repeating)	(引数 1) shutdown startup sleep wake (引数 2) repeating (引数 3) Everyday Weekdays Weekends Mon day Tuesday Wednesday Thursday Friday Saturday Sunday (引数 4)	指定されたベースで繰り返す イベントを追加します
NEWUSER NOPASSWORD addUser	HH:MM (引数 1) <new_user> (引数 2) <new_password></new_password></new_user>	ターゲット コンピュータ上に Power Save管理者を作成 します
allowUsersToCancelActions		ターゲット コンピュータ上でシ ャットダウンをユーザがキャン セルすることを許可します
autoCancelActionsIfMultipleUsers		複数のユーザがターゲット コ ンピュータにログインしている 場合、自動的にシャットダウ ンをキャンセルします
autoCancelActionsIfSetAppsOpen		ターゲット コンピュータ上で特 定のアプリケーションが指定さ れている場合、自動的にア クションをキャンセルします
cancelScheduledEventsIfComputerActive		ターゲット コンピュータが(非 アクティビティ定義により)アク ティブな場合、自動的にスケ ジュールされたアクションをキ ャンセルします
checkForUpdates		ターゲット コンピュータ上の 現在のPower Saveのバー ジョンが最新かどうかチェック します
CPUAutoCancellfAboveThreshold	0 <percent></percent>	ターゲットコンピュータ上の CPUアクティビティが指定さ れたレベル以上の場合、自 動的にアクションをキャンセ ルします
CPUSleep	<minutes></minutes>	ターゲットコンピュータを自動 的に指定分後にスリープさ せます
disable		ターゲット コンピュータの Power Saveを無効化します

displaySleep	<minutes></minutes>	ターゲット コンピュータのディ スプレイを自動的に指定分 後にスリープさせます
dontAllowUsersToCancelActions		ターゲット コンピュータ上でシ ャットダウンをユーザがキャン セルすることを禁止します
dontAutoCancelActionsIfMultipleUsers		複数のユーザがターゲットコ ンピュータにログインしている 場合、シャットダウンを許可 します
dontAutoCancelActionsIfSetAppsOpen		ターゲット コンピュータ上で特 定のアプリケーションが指定さ れている場合でも、アクション が発生することを許可します
dontCancelScheduledEventsIfComputerActive		ターゲット コンピュータが(非 アクティビティ定義により)アク ティブな場合でも、自動的に スケジュールされたアクション が発生することを許可します
dontHDAutoCancelIfAboveThreshold		ターゲット コンピュータ上のハ ードディスク アクティビティが 指定されたレベル以上の場 合でも、アクションが発生す ることを許可します
dontCPUAutoCancelIfAboveThreshold		ターゲット コンピュータ上の CPUアクティビティが指定さ れたレベル以上の場合でも、 アクションが発生することを許 可します
dontHDAutoCancelIfAboveThreshold		ターゲット コンピュータ上のハ ードディスク アクティビティが 指定されたレベル以上の場 合でも、アクションが発生す ることを許可します
dontHDSleepIfPossible		ターゲットコンピュータ上で 自 動ハードディスク スリープをオ フにします
dontNetworkAutoCancellfAboveThreshold		ターゲット コンピュータ上のネ ットワーク アクティビティが指 定されたレベル以上の場合 でも、アクションが発生するこ とを許可します
dontShutdownAfter		ターゲットコンピュータ上で非 アクティブ シャットダウンをオフ にします
dontWarnUsersBeforeAction		ターゲット コンピュータ上でシ ャットダウン アクション発生前 のユーザ警告をオフにします

	(引数 1) <old_user></old_user>	ターゲット コンピュータ上の Power Save管理者のユー
	(引数 2)	サ名とハスワートを変更します
editUser	<new_user></new_user>	
	(引数 3)	
	<new_password></new_password>	
enable		ターゲット コンピュータの Power Saveを有効化します
getDisplayType		ワークステーションのディスプ レイタイプをリストします。規 定の値は次の通りです : ビル ドイン、CRT、LCD、なし。
getLicenseInfo		ライセンス情報を表示します
getReportingService		レポート サービス名、IP、ポ ートを表示します
help		ヘルプを表示します
HDAutoCancelIfAboveThreshold	0 <kb s=""></kb>	ターゲットコンピュータ上のハ ードディスク アクティビティが 指定されたレベル以上の場 合、自動的にアクションをキ ャンセルします
HDSleepIfPossible		可能な場合、ターゲット コン ピュータ上のハードディスクを 自動的にスリープさせます
networkAutoCancelIfAboveThreshold	0 <kb s=""></kb>	ターゲットコンピュータ上の ネットワーク アクティビティが 指定されたレベル以上の場 合、自動的にアクションをキ ャンセルします
removeAppFromList	<application_name></application_name>	ターゲット コンピュータ上で指 定アプリケーションを自動キャ ンセルリストから削除します
	(引数 1)	ターゲットコンピュータ上で指
	shutdown startup	定されたPower Saveイベン トを削除します
	sleep wake	
removeEvent	(引数 2)	
	once	
	(引数 3)	
	YYYY-MM-DD	
	(引数 4)	
	HH:MM	

	(引数 1)	ターゲットコンピュータ上で指 定されたPower Saveイベン
	shutdown startup 	トを削除します
	sleep wake	
	(引数 2)	
removeEvent	repeating	
(repeating)	(引数 3)	
	Everyday Weekdays Weekends Monda	
	y Tuesday Wednesday Thursday Frida	
	y Saturday Sunday	
	(引数 4)	
	HH:MM	
setDisplayType	Built-In LCD CRT None	リークステーションのティスノ レイタイプを設定します。規 定の値は次の通りです : ビル ドイン、LCD、CRT、なし。
setLicenseKey	license_key>	ライセンス キー を設定しま す。
	(引数 1)	レポートサービスを Faronics
	FCC RG	Generator に設定します。
	(引数 2)	ホスト名、IPアドレス、ポート 番号を追加の引数で設定
setReportingService	host <hostname ip="" or=""></hostname>	できます。Faronics Core ま
	(引数 3)	たは Report Generatorが選 択された場合に、これらの引
	port <port></port>	数は ホスト名 または IP アド レスに適用されます。
	(引数 1)	レポートサービスを Report Generatorに設定します。ホ
and Damastica - Carrier	RG	スト名、IPアドレス、ポート番 号を追加の引数で設定でき
serveportingservice	(引数 2)	ます。この引数は、Report
	name <service_name></service_name>	スを選択している場合に適 用されます。
setReportingService	None	Power Saveのレポート イベ ントを停止します。
shutdownAfter	<minutes></minutes>	30分の非アクティブ(この値は カスタマイズ可能)後にターゲ ットコンピュータをシャットダウ ンします
status		ターゲットコンピュータの種々 のPower Save設定状態を 表示するよう要求します
uninstall		ターゲットコンピュータから Power Saveをアンインストー ルします

version		ターゲットコンピュータ上の Power Saveバージョン番号 を要求します
warnUsersBeforeAction	<minutes></minutes>	ターゲットコンピュータ上でア クションが発生する指定時 間前にユーザに警告します

ターゲット コンピュータの タスク リストへの追加

タスクを実行するには、タスク実行のターゲットとなるコンピュータが必要です。タスク実行のターゲットとなる コンピュータを1台または複数台追加するには、以下の手順を実行します。

- 1. 左側のカラムで、指定したコンピュータをターゲットとするタスクをダブルクリックします。
- [タスクの編集] ウィンドウが表示されます。ウィンドウ下部のダイアログには、タスクに割り当てられた指定コンピュータがリストされています。コンピュータをリストに追加する前は、そのコンピュータは [コンピュータなし] と表示されます。
- 希望するクライアントまたはクライアント グループを、[すべてのコンピュータ] リストにあるコンピュー タからダイアログにドラッグ & ドロップします。特定のタスクに割り当てられたコンピュータの数がウィ ンドウ下部に表示されます。
- 4. [保存]をクリックします。

以下の図は、実行するよう設定された、「enable」タスクです:

0	0	PowerSave:enable	
×.	UNIX コマンドを送信	テンプレート : なし	¢
/Libr enab	ary/PreferencePanes/PowerSa de	ve.prefPane/Contents/Resources/Support/powersave_cli command admin admin	Π
/bin/	bash を使って実行する UNIX	コマンドを入力します。	
	コマンドを実行すると	きのユーザ名: 💿 対象コンピュータの現在のコンソールユーザ	
		○ ユーザ :	
	コマン	ドの実行結果: 🗹 すべての出力を表示	
_		<u>^</u>	_
-	名前 Brent DEMac Test	▲ 状況 使用可能	
	brene brinae reac	och sin terre	٦
_			
1台0	りコンピュータ		
	予約	保存 送信	
_			

各タスクで、ターゲット コンピュータに対するPower Save管理者ユーザ名およびパスワードを使用できるよう編集する必要があります。上の例では、Power Saveユーザ名は「admin」、Power Saveパスワードは「admin」です。Power Save Assistant の設定によっては、タスクには既に名前とパスワードが設定されています。

ARD の出力例

次の図は、Status 機能の出力例を示しています。ターゲットのステータスを表示させるには、Apple Remote Desktop の [タスクの編集] ウィンドウで [すべての出力を表示] チェックボックスを選択しておく必 要があります。

⊖ ⊖ ⊖ PowerSav	ve:status 28/07/06 3:21 PM	C
プリント 書き出し		
対象コンピュータ	▲ 状況	
Brent DFMac Test	😴 "	
	*	
Application Status		
Application Enabled: true		
Logout after inactivity: 60 minutes		
Restart after inactivity: 60 minutes		
Shutdown after inactivity: never		
Scheduled Events:		
none		

コマンドライン スクリプトの例

Power Save Mac タスクにより、管理者は Power Save Mac ワークステーションの電力使用をより柔軟に 管理できます。これらのタスクは、複数の異なる他社製エンタープライズ管理ツールおよび/または中央管 理ソリューションと組み合わせてお使いいただけます。これには、SSH 経由でリモート ワークステーションに 接続する際のターミナルでのコマンド実行が含まれます。

shutdownAfter30 コマンドを使用したスクリプトの例を次に示します。

 ${\it Library/Application {\tt Faronics/PowerSave/CLI}\ administrator\ password\ shutdown {\tt After\ 30}}$

この例で、administrator は 有効なPower Save Macユーザ名です。password は そのユーザのパスワー ドです。30 という数字は希望する長さにカスタマイズできます。 このスクリプト例を修正すれば、タスク 表に 記載されたすべてのタスクを実行できます。

付録 III : Power Save Report Generator

Power Save Mac Report Generator は、コンソールにレポートされるワークステーション イベントに基づい た省エネ レポートを作成するために使用されます。これらのイベントには、次が含まれます :

- スリープ
- ウェイク
- パワーオン
- パワーオフ
- ディスプレイ スリープ
- ディスプレイ ウェイク

Power Save Report Generatorでは、Power Saveが無効になっているときに、オペレーティングシステムの 電源管理イベントをトラックしてレポートすることができます。これにより、オペレーティングシステムの現在の 電源管理設定によって達成された省電力量を示すベースラインレポートが作成されます。

Power Saveが有効になっているときにレポートを作成すると、ワークステーション上でPower Saveを有効 にすることで達成された省電力量とコストの節約額が表示されます。

この2つのレポートにより、Power Saveによって提供されるコストと電力の節約量が明らかになります。レポ ートにはサーバーコンピュータにレポートしているすべてのワークステーションがリストされ、ユーザーが入力し た電力コストを基にして節電量が計算されます。このレポートは、テキストとHTML両方のファイルとして保 存できます。

コンピュータがスリープ状態または電源が切れている場合、イベントは記録されません。

Power Save Report Generatorの設定

Power Save Report Generatorをインストールするには、以下の作業を行って下さい。

- 1. Power Save Report Generatorインストーラをダブルクリックします。インストール後、再起動は 必要ありません。
- 2. Power Save Report Generatorを開くために、/Applications/Faronics/Report Generator にあるプログラムアイコンをダブルクリックします。
- Power Save Report Generatorに最初にアクセスするとき、ユーザーはデータファイルの名前 と場所を指定するよう要求されます。Power Save Report Generatorメニューを開き、[環境 設定] > [データベース] をクリックすることで、この設定を後で変更することができます。また、他 のデータベース ファイルをインポートすることで、これを変更することもできます。

00		ReportGenerator.se	ql	
レポート作成日:	平成21年5月11日月曜日1	12時59分15秒	開始:	終了:
レポート名:	レポート 1		COO 1月0020 日月火水木金土	COC 5月002 日月火水木金土
電力料金:	10 ¥/kWh		1 2 3 4 5	1 2
	▼ワークステーション名		6 7 8 9 10 11 12	3 4 5 6 7 8 9
		C 7 KL 7	13 14 15 16 17 18 19	10 11 12 13 14 15 16
		27100	20 21 22 23 24 25 26	17 18 19 20 21 22 23
			27 28 29 30 31	24 25 26 27 28 29 30
				31
3	グループ	ワークステーション名	ワークス	ーション MAC
All		iMac-G5-2.local	00:0D:9	3:7B:79:B6
Vancouver		Power-G4.local	00:14:5	1:0D:0B:A8
Calgary		MacPro-2.local	00:17:F	2:06:E9:EE
Toronto		Power-G4-2.local	00:16:C	B:8B:AD:2C
Montreal		Blue-White-test-2.loca	00:50:E	4:10:D8:2F
		Mini-Intel-2.local	00:16:C	B:A3:19:87
		imac-c2d.local	00:1F:F:	3:54:B2:3D
		mac-mini-g4.local	00:14:5	1:00:C2:A8
		imac-cd.local	00:16:C	B:84:1B:B5
		emac.local	00:0A:9	5:EC:A8:E0
		macbook-unibody.loca	00:23:D	F:84:28:10
?		11 090 0		作成
-				

デフォルトの電力コストを指定するためには、[環境設定]のウィンドウを使用します。この値はPower Save Report Generatorメインウィンドウでデフォルト値として表示され、個々のレポートで変更できます。

\odot	環境設定		
電力エネル:	ギー消費プロフィー	・ル データベー	-ス
四十約合。 10,000 6	(LAA/ 05 89		
电力科查: 10.000 4	/ K. WV 1971 [B]		
コンピュータ名	モデル識別子	アクティブ	アイドル (W)
MacBook Air	MacBookAir1,1	45	4
MacBook Air (Late 2008)	MacBookAir2,1	45	4
iMac	iMac,1	200	4
iMac (Core Duo)	iMac4,1	180	4
iMac (Core 2 Duo)	iMac5,1	180	4
iMac (24-inch Core 2 Duo)	iMac6,1	220	4
iMac (20, 24-inch Core	iMac7,1	280	4
iMac (20, 24-inch Core	iMac8,1	280	4
iMac (20, 24-inch Core	iMac9,1	280	4
MacBook (Core Duo)	MacBook1,1	60	1
MacBook (Core 2 Duo)	MacBook2,1	60	1
MacBook (Core 2 Duo)	MacBook3,1	60	1
MacBook (Early 2008)	MacBook4,1	60	1
MacBook (Unibody Late	MacBook5,1	60	1
MacBook Pro (15-inch C	MacBookPro1,1	85	1
MacBook Pro (17-inch C	MacBookPro1,2	85	1
MacBook Pro (17-inch C	MacBookPro2,1	85	1
MacBook Pro (15-inch C	MacBookPro2,2	85	1
MacBook Pro (15-inch L	MacBookPro3,1	85	1
MacBook Pro (17-inch	MacBookPro3,2	85	1

エネルギー消費プロフィール タブは、すべてのMacコンピュータの電力消費量をリストします。

0 0	環境設定	
(電力エネルギー消費プロフィール デー	タベース
データ保持日数	9999	
データファイル	先	
/Users/adm	in/Documents/powersave_database.sql	変更
サービスを設定	:: Bonjourサービス名を使用 🛟	
サービス名	: ReportGeneratorService_demo	

- 4. データベース タブで コンピュータ名を指定します。
- 5. Power Save Report Generatorの [環境設定] ペインを使用してレポートに保持するイベント の数をカスタマイズすることができます。データを保持する日数を指定します。リストされた日数 より古いイベントは、再起動および24時間後に削除されます。 [サービスを設定] ドロップダウン から通信プロトコルまたはサービスを選択します。[TCP/IPポートを使用] または [Bonjourサー ビス名を使用] を選択します。Report Generatorのポート番号は 1024 から 65535までの間 にある必要があります。

0 0	環境設定
(電力エネルギー消費プロフィール データベース
データ保持日数	: 9999
データファイル	先
/Users/adm	in/Documents/powersave_database.sql 変更
サービスを設定	E: Bonjourサービス名を使用 ;
サービス名	: ReportGeneratorService_demo

6. コンピュータを再起動します。



サービス名 または ポート番号がReport Generator 環境設定 タブで変更された場合、各ワークステーション上でPower Save レポート タブを使用して新しい名前をローカルに設定する必要があります。これは 自動的に更新されません。

ワークステーション上での Report Generator の設定

イベントを送信するようワークステーション上のPower Saveを設定するためには、次の手順を行ってください

- 1. ワークステーションの [システム環境設定] ペインを開き、[Power Save] を開きます。
- 2. [レポート] タブをクリックします。
- 3. ワークステーション ディスプレイ タイプとそれがレポートするサービス名を指定します。ディスプレイ が組込み型の場合、自動的に Power Save によって検出されます。

0 0	Faronics Power Save	
▲ ▶ すべてを表示		٩
✓ Power Save の有効化 #アクティブ #アクラ	- - ィブの定義 スケジュール シャットダウンオプシ	パージョン 3.00.2200.0153 ョン レポート Deep Freeze
表示タイプ:	内蔵	
レポート先:	Power Save Report Generator)
サービスを設定:	Bonjourサービス名を使用	
サービス名:	ReportGeneratorService_demo	
📔 変更できないようは	こするにはカギをクリックします。	?

4. [環境設定]ペインを閉じます。再起動は必要ありません。

レポートの作成

Power Save Report Generatorシステム および ワークステーションが設定されると、レポートを作成することができます。レポートを作成するには、以下の作業を行ってください。

 Power Save Report Generatorをダブルクリックします。すべてのレポート ワークステーション のリストが表示されます。これらのワークステーションをグループによって整理することができま す。Report Generatorの[ファイル]メニューを開き、ワークステーションをグループ内に含める グループを選択します。

既存のグループが選択された場合、そのグループに属するすべてのワークステーションがハイライトされます。

00	ReportGenerator.sc	ąl	
レポート作成日: 平成21年5月11日月曜日 1	12時59分15秒	開始:	終了:
レポート名: レポート 1 電力料金: 10 ¥/kWh ダ ワークステーション名 〇 ワークステーションMA	C アドレス	1月020 日月火水木金土 12345 6789101112 13141516171819 2022222222222222222222222222222222222	●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●
			31
グループ	ワークステーション名	ワークス	テーション MAC
All	iMac-G5-2.local	00:0D:9	3:7B:79:B6
Vancouver	Power-G4.local	00:14:5	1:0D:0B:A8
Calgary	MacPro-2.local	00:17:F	2:06:E9:EE
Toronto	Power-G4-2.local	00:16:C	B:8B:AD:2C
Montreal	Blue-White-test-2.local	00:50:E	4:10:D8:2F
	Mini-Intel-2.local	00:16:C	B:A3:19:87
	imac-c2d.local	00:1F:F	3:54:B2:3D
	mac-mini-g4.local	00:14:5	1:00:C2:A8
	imac-cd.local	00:16:C	B:84:1B:B5
	emac.local	00:0A:9	5:EC:A8:E0
	macbook-unibody.local	00:23:D	F:84:28:10
•	11 の内の 0		作成

- 2. レポート名を指定します。
- 3. 電力料金を指定します。デフォルトの通貨は、[国際環境設定] ペインのフォーマット タブで 指定された通貨と一致しています。

電力料金の設定は、作成されるレポート毎に指定できます。それは Power Save Report Generator環境設定 ペインの[電気料金] フィールドのエントリーを置き換えるものではありま せん。特定のレポートの電気料金だけを置き換えます。

- 4. また、レポートはワークステーション名および(または)IPアドレスをリストするように設定できます。 少なくとも1つのチェックボックスを選択する必要があります。
- 5. レポートがカバーする開始日付と終了日付を選択します。最も早い開始日付はデータベース 内にリストされている最も早い日付のイベントに制限されます。指定できる終了日付は今日 です。

Power Save Report Generatorの [環境設定] ペインを使用してレポートに保持するイベントの数をカスタマイズすることができます。[データベース] タブをクリックし、データを保持する日数を指定します。リストされた日数より古いイベントは、再起動および24時間後に削除されます。

- 1つ以上のグループおよび(または)ワークステーションを選択します。ハイライトされたワークステ ーションがレポートに含められます。
- 7. [生成]をクリックします。

) ()			ウイント	89		_	_		_
	Faronics Powe	r Save レ	ポート: 平成 2	0/01/25 から 平成	21/05/11 3	re.			<u>_</u> 8
	レポート研究・			1	11 3283-9	£/(7-5	1924821	で得られた課題	
	レポート作成日時:	平成21年	5A118 12:59:55:G	MT-07:00	一 大気から 0	0トンの	CO2 € #138		
	ワークステーション数:	11				-0.842			
	平均節電量:	¥30							
	全消費電力量:	14.88 kV	/h		0.1 ADA	071.64	100		
ronics	全消費電力料会:	¥149			😸 0.0 会の目	記事を削け	8		
OWERSHVEMHU	推定全年段勝電量: 現在の全部電料:	¥258 ¥334	***		S: RESERCE!				
Cネルギー消費プロフィ	rールと節電量								
68	モニターオン モニター (ワット) (ワ	スタンバイ マト)	コンピュータオン (ワット)	コンピュータ スタンバイ (ワット)	用力料金 (¥ / kWh)	2-22	テーション	t Nate (kWh)	
PowerMac8,2 (ビルドイン)	54	1	125	2	10			1 2.77	¥28
owerMac7,3 (LCD)	40	- 4	500	4	10			1 11.07	¥111
MacPro1,1 (LCD)	40	4	250	4	10			1 10.07	¥101
MacBookPro1,1 (ビルドイン)	25	0	59	0	10			1 1.57	¥16
AowerMac1,1 (LCD)	40		200	4	10			1 5.03	\$50
MacR 1 (LCD)	40	2	110	2	10			1 2.80	+28 ¥0
PowerMac10.1 (LCD)	40	4	85	4	10			1 0.00	¥0
Mac4,1 (ビルドイン)	54	1	125	2	10			1 0.02	¥0
PowerNac4 A (ビルドイン)	60	1	140	2	10			1 0.02	¥0
MacBook5,1 (ビルドイン)	18	0	42	0	10			1 0.01	¥0
					88			11 33.35	8334
Power Saveパフォー &#	マンス詳細レポート パテプロフィール	ŧ	タースタンパイ	コンピュータ スタンバイ	3×82-9	<i>†7</i>	***	全消費電力	18 M
			(目)	(月)	(月)		(KWIN)	(KWD)	(*)
iMac-GS-2.Jocal	PowerMac8,2 (ビルドイン)		0.7	0.4		0.2	2.77	2.06	¥28
Monthes 2 local	PowerMac7,3 (LCD)		0.9	0.5		0.3	10.07	3.61	¥101
Power-G4-2.local	MacBookProl.1 (EAF42	0	0.8	0.6		0.1	1.57	0.78	¥16
Blue-White-test-2.local	PowerMac1.1 (LCD)	·	0.9	0.3		0.6	5.03	1.13	¥50
Mini-Intel-2.local	Macmini1,1 (LCD)		0.8	0.6		0.2	2.80	1.40	¥28
imac-c2d.local	iMac8,1 (LCD)		0.0	0.0		0.0	0.03	0.00	80
mac-mini-g4.local	PowerMac10,1 (LCD)		0.0	0.0		0.0	0.00	0.00	80
Imac-co.local	(M804,1 (C/V H-4 2))		0.0	0.0		0.0	0.02	0.01	80
1 macbook-unibody.local	MacBook5.1 (EU/F-f->)		0.0	0.0		0.0	0.01	0.00	xo
						010	33 30	14.88	¥334
							00100	2-1100	
	Rower	Save Marit	T21.4-0 33	20 FWF と ¥224 条約的	.#1.tr				
-	このレポートに記載の信は感動です。 首	電モード中の時間に	Power Save Report Ge	eneratoric UN-Faht; 7-927	-ションのアクション	通ったでは	27.		
	於電量	は、模算のエネルギ	- 使用量とユーザによって)	諸抗された電気料金に基づいて計算され	LET.				
						(1	xt形式で保	F) (HTMU	気で保存
						T	xt形式で保i	F) (HTML)	気で保存
							x形式で保	7) (HTMU	気で保存

レポートが作成され、表示されます。

グループの作成

グループ エディタ を使用して、ワークステーションをグループに含めることができます。 Power Save Report Generatorの ファイル メニューを開き、グループ を選択して、グループ エディタ にアクセスできます。

00	グループ
グループ AII Vancouver Calgary Toronto Montreal	 名前 MAC アドレス imac-C224.local 00.1FF3.54:82:10 iMac-C5-2.local 00.01:93.78:79:86 Blue-White-test00.50:64:10:108.2F imac-cd.local 00.16:C8:84:18:85 Mini-Intel-2.local 00.16:C8:84:18:85 MacPro-2.local 00.14:51:00:27:65:94 Power-C4.local 00.14:51:00:26:59:84 Power-C4.local 00.14:51:00:26:59:84 Power-C4.2.local 00.16:C8:88:AD:2C emac.local 00.04:95:EC:A8:E0
追加 削除	11の内の 1 (追加) (削除

グループを作成するためには、グループ エディタの下左の [追加] ボタンをクリックします。 グループに名前 をつけて、[OK] をクリックします。 グループをリネームするには、 グループ ウィンドウでそれをダブルクリックしま す。 [削除] を選択することで、 グループを削除できます。

グループにワークステーションを追加するには、グループ エディタの下右で、[追加] をクリックし、リストから選択します。 [OK] をクリックします。 ワークステーションは、 1つ以上のグループにリストすることができます。 [削除] をクリックして、 ワークステーションをグループから削除できます。 複数のグループとワークステーションをシフト キーを使用して選択できます。